

ネイティブ **E.coli** ガラクトース 1-デヒドロゲナーゼ

Cat. No. NATE-0979

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、ガラクトース1-脱水素酵素 (EC 1.1.1.48) は、次の化学反応を触媒する酵素です: $D\text{-ガラクトース} + \text{NAD}^+ \rightleftharpoons D\text{-ガラクトノ-1,4-ラクトン} + \text{NADH} + \text{H}^+$ 。したがって、この酵素の2つの基質はD-ガラクトースとNAD⁺であり、3つの生成物はD-ガラクトノ-1,4-ラクトン、NADH、およびH⁺です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD⁺またはNADP⁺を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はガラクトース代謝に関与しています。

用途 ガラクトース1-デヒドロゲナーゼを使用して、総ガラクトースの測定のための診断テストを行います。

別名 D-ガラクトース:NAD⁺ 1-オキシドレダクターゼ; D-ガラクトース脱水素酵素; ベータ-ガラクトース脱水素酵素; NAD⁺-依存性D-ガラクトース脱水素酵素; ガラクトース 1-脱水素酵素; ガラクトース脱水素酵素

製品情報

由来 E.coli

外形 白色凍結乾燥物

CAS登録番号 9028-54-0

活性 >50 U/mg

混入物 アルコール脱水素酵素: <0.01 β-ガラクトシダーゼ: <0.01 グルタミン酸脱水素酵素 (標準): <0.5 乳酸脱水素酵素: <0.1 マレート脱水素酵素: <1.0 "NADH-オキシダーゼ": <0.05

保管・発送情報

安定性 +2°Cから+8°Cの範囲内で、仕方に従って12ヶ月間。